

進路通信 No.1

2022.4.15
久慈工業高等学校
進路指導部発行

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！

【1・2年生のみなさんへ】

1年生はまずは規則正しい生活を心がけ、自分の進みたい道への準備をしていきましょう。

2年生はこの一年が、高校生活の中で最も時の経つ早さを感じることでしょう。一日一日を大切に、勉強や部活動、資格取得に全力を注ぎ自分の強みを増やしていきましょう。

【3年生のみなさんへ】

いよいよ高校生活最後の1年、そして大事な進路の決定時期です。保護者や担任の先生と綿密な面談を行い、将来を見据えた適切な進路選択をしてください。

◎1・2年生のテーマ…『自分探し』・『自分作り』部活や資格取得に励もう！

主な資格 危険物取扱者試験（乙種、丙種）、計算技術検定3級、パソコン利用技術者検定、基礎製図検定、リスニング英検、機械加工（保全）技能士、土木（建築）施工管理技術検定、測量士補、ガス溶接、アーク溶接、玉掛技能講習、建築CAD検定 等 ☆ジュニアマイスターを目指そう！！☆

◎3年生のテーマ…『自己実現』進路を真剣に考え、決定する時期。先延ばしは危険。

保護者や担任と綿密に面談を行い、将来を見据えた適切な進路選択をしてください。企業では、「健康」・「マナーを身につけている」・「常識人」・「積極的」・「協調性」がある人材を求めていますので、この1年で身につけられるように生活しましょう。

令和3年度卒業生の進路内定状況

(令和4年4月2日付)

令和3年度 進路状況

科	在籍	就職希望			就職内定			就職内定数	就職合計	進学希望					進学合格					進路未選択者	進路決定			
		管内	県内	県外	管内	県内	県外			四年制	短大	専修学校・各種学校	大学校・短期大学校・その他の学校	職業能力開発施設等	四年制	短大	専修学校・各種学校	大学校・短期大学校・その他の学校	職業能力開発施設等			進学合計	公務員	
電子機械	男子	14	8	3		8	3	11 / 11	11 / 11				1	2			1	2	3 / 3	/		14 / 14		
	女子							/	100 %										100 %	/		100 %		
建設環境	男子	16	8	2	8		2	10 / 10	11 / 11	1		2	2	1	1		2	2	1	6 / 6	/		17 / 17	
	女子	1		1			1	1 / 1	100 %											100 %	/		100 %	
合計	男子	30	8	8	5	8	8	5	21 / 21	22 / 22	1		2	3	3	1		2	3	3	9 / 9	/		31 / 31
	女子	1		1			1	1 / 1	100 %											100 %	/		100 %	
合計		31	8	8	6	8	8	6	22 / 22	100 %	1		2	3	3	1		2	3	3	100 %	/		100 %

都道府県別就職者数																				その他	合計				
都道府県	性別	北海道	青森県	岩手県	秋田県	山形県	宮城県	福島県	新潟県	群馬県	茨城県	栃木県	千葉県	東京都	神奈川県	静岡県	愛知県	大阪府	兵庫県			岡山県	広島県	福岡県	
電子機械	男子			7			3						1											11	
電子機械	女子																								
建設環境	男子			8			2																	10	
建設環境	女子													1										1	
計	男子			15			5						1											21	
	女子													1										1	

分析

- ・12年連続の進路決定率100%となりました。
- ・就職は県内・管内が約52%、県外が全体の約19%でした。進学は四年制大が約3%、短大・専修、大学校等が合わせて約26%でした。
- ・進路先は1回で合格・採用されるとは限りません。次の進路先まで考えた、広い視野が必要になります。

・就職後、3年以内の離職率が高いことが問題(理由:ミスマッチ)になっているので、よく見極めましょう。

との進路を選ぶ？

☆就職(民間企業等)

就職試験までの流れ

- ① 7月の三者面談までに企業を絞り込む。
- ② 夏休み直前に校内選考が行われる。
- ③ 夏休み中に会社見学をする。
- ④ 夏休み終了直後に履歴書・調査書を作成、発送。
- ⑤ 9月16日の統一選考日から随時、受験開始。

～校内選考基準～

- ・企業への応募・推薦は、9月中は1人1社のみ。10月以降は2社まで可能とする。
- ・推薦で内定した後は、取り消し(辞退)はできない。
- ・欠点、欠席・欠課の他、生徒指導上問題がある者は校内推薦を保留。
- ・公務員と民間企業との併願は認められない。他

☆大事なポイント！！☆

- ◎受験はすべて校長推薦となるため、生活・態度・学習成績・欠席日数・部活動実績等が評価される。
- 制服・頭髪・眉毛等は普段から受験に行ける状態。

就職採用試験の例

- ・面接試験(人物評価)
- ・学力試験(基礎学力)
- ・作文試験(思考・特性評価)
- ・適性検査(SPI等、性格や個人、集団の行動特性、耐ストレス性)

☆公務員

- 国家公務員と地方公務員がある。職種は技術専門職の他に、県庁・市役所・町役場の事務、税務署職員、警察官、消防官、刑務官など。試験は適性検査・一般教養・一般知能・作文・面接など。
- ※厳しい競争倍率となるため、1・2年生から公務員模試等の準備が必要。まずは、模試を受けてみよう！

☆4年制大学

- 理論や技術などを幅広く、深く学び研究する場。卒業後は学士号の学位が与えられる。取得できる資格は、教員免許、学芸員、図書館司書等。
- 学校推薦型選抜(指定校推薦)を利用し、私立の工業系大学への進学や、総合型選抜(AO入試)で専門外の学部を目指すことが可能。
- 国公立大学や難関大学を目指す人は、普通5教科の課外指導や小論文・面接指導および模試等を受ける必要がある。

～大学入試受験基準～ 新しく規定が変わります！！

- ・志望校の推薦基準を満たしていること。
- ・欠点科目がないこと。
- ・正当な理由ではない、欠席日数・欠課時数がないこと。
- ・生徒指導上の問題がないこと。
- ・課外等を積極的に受講していること。
- ・学校推薦の場合は、原則として他校との併願不可。他

☆専修学校(専門学校)

- 専門とする職業に必要な技術や能力を身につけるための学校であり、その道のプロ(就職先)に直接つながる大きなメリットがある。しかし、その学校に入ってから、他にやりたい(学びたい)ことができた場合には、それまでのお金・時間・労力が無駄になってしまう。
- つまり、中途半端に専門学校等を選ぶのは大変危険である！学費や卒業後の進路をよく考えよう！

* 求人状況や学校について調べたい人は、進路指導室を活用しよう！

* 許可を得てから入室。(誰もいないときは、職員室の先生を尋ねる。)飲食禁止！



